ISEEスコアレポートワークシート

この無料の印刷用PDFは、スコアレポートを受け取ったばかりの保護者向けのISEEスコアレポートワークシートです。採点対象の各セクションに示される3つの数値、つまりスケールスコア、パーセンタイル、スタナインを説明し、区分ごとのスタナインとパーセンタイルの対応表を収録しています。記入表には採点対象の4セクションを並べて書き込めます。ワークシートにはほかに、結果を読む際に注意しておきたい点、レポートの後にご家庭が通常直面する3つの判断、アドバイザーに尋ねたい質問を書く欄があります。

各セクションの3つの数値

Lower、Middle、Upper Levelの生徒は、Verbal Reasoning、Quantitative Reasoning、Reading Comprehension、Mathematics Achievementのそれぞれについて、スケールスコア、パーセンタイル、スタナインを受け取ります。

指標	範囲	わかること
スケールスコア	760–940	1つのセクションの素点を、異なる版のテストを比較できるよう共通の尺度に換算したもの
パーセンタイル	1–99	過去3年間に同じ学年に出願した生徒のうち、その生徒と同じかそれより低いスコアだった生徒の割合。正答した問題の割合ではない
スタナイン	1–9	パーセンタイルが、低いほうから高いほうへ並んだ9つの区分のどれに入るか

> スケールスコアは、生徒がどのテスト版を受けたかにかかわらず同じ意味を持ちますが、それだけではほかの出願者の中での生徒の位置はわかりません。それを示すのはパーセンタイルとスタナインで、入学事務局がまずそれらを参照する傾向があるのはそのためです。比較集団は毎年作り直されます。

区分ごとのスタナインとパーセンタイル

E3n（旧ERB）は分布を次のように説明しています。スタナイン4、5、6は中間の54パーセンタイル分をカバーし、スタナイン1〜3と7〜9は集団の下と上でそれぞれ23ポイント分をカバーします。

スタナイン	パーセンタイルの範囲	受験者に占める割合	区分
1	1–3	4%	Lower
2	4–10	7%	Lower
3	11–22	12%	Lower
4	23–39	17%	Middle
5	40–59	20%	Middle
6	60–76	17%	Middle

スタナイン	パーセンタイルの範囲	受験者に占める割合	区分
7	77–88	12%	Upper
8	89–95	7%	Upper
9	96–99	4%	Upper

各スタナインは範囲なので、同じスタナイン7の2人の生徒でもパーセンタイルが数ポイント異なることがあり、2つのセクションの間の1区分の差は、多くの場合ふつうのばらつきです。最上位の区分は狭く、スタナイン9はパーセンタイル96〜99だけをカバーするため、達成の難しい結果であり、どの生徒にも期待されるものではありません。採点対象の4セクションすべてでスタナインが9であること（「9999」と呼ばれることもあります）は、すべての問題に正答したことを意味するものではなく、どの学校でも入学の条件ではありません。

記入欄：今回のレポート

受験日、レベル、受験形式

セクション	スケールスコア	パーセンタイル	スタナイン	備考
Verbal Reasoning				
Quantitative Reasoning				
Reading Comprehension				
Mathematics Achievement				

4つのスタナインを並べて：どのセクションが突出しているか、何区分の差があるか

最も強いセクションと最も弱いセクションの差が3区分あれば、詳しく見る価値がある大きさです。ご家庭はレポートの問題形式別の内訳を確認し、失点が特定の数学の単元や最後の読解文など、1つの分野に集中していないかを見ることができます。2つのセクションの差が1区分であれば、通常はここまで注意を払う必要はありません。

覚えておきたい点

- 合計スコアはない：4セクションは別々に報告され、合計、平均、総合スコアはありません。意味のある比較はセクションごとに行うものです。
- Essayは採点されない：ご家庭がレポートでEssayの本文を見ることはなく、ご家庭がスコアの送付先に選んだ学校だけがその写しを受け取ります。

- パーセンタイルは相対的な位置：パーセンタイルが70であれば、比較集団の70%と同じかそれ以上の得点だったことを意味し、問題の70%に正答したという意味ではありません。
- スタナイン5は比較集団の中ほどに位置します。
- スコアだけで出願の結果が決まることはない：ISEEPrepは合否の基準となる点数を示しておらず、学校は結果を成績、推薦状、面接、各校の重視点と合わせて検討します。
- 1つの高い数値と同じくらい、バランスが重要な場合がある：各セクションにどれだけの重みを置くかは各校が決め、この点について確実な情報源は入学事務局です。
- 時期：オンライン受験の結果は通常3〜5日、紙の試験の結果は5〜10日で届きます。結果が発表された後、保護者アカウントで学校を追加しても追加料金はかかりません。

レポートの後にご家庭が通常決めること

レポートを受け取った後の選択肢は一般に3つあります。当てはまるものにチェックを付けてください。

- [ ] 結果を送付する：4セクションすべてが、ご家庭が志望校にふさわしいと考える範囲にあり、突出して低いセクションがない。送付先を確認して送付する。
- [ ] 後のシーズンに再受験する：1つか2つのセクションがほかより明らかに低く、時間不足や特定の問題形式など原因が特定できる。締切より前にまだ後のシーズンがあれば、的を絞って準備してから再受験する。
- [ ] 結果をそのまま使い、出願のほかの部分を強化する：時間が少ない、またはスコアがすでに生徒の安定した実力を反映している。

> ISEEは受験シーズンごとに1回、1学年度に最大3回まで受験でき、再受験によってセクションのスコアが上がることも下がることもあります。最も早い学校の締切より前に結果が届くよう、十分な日数を残しておいてください。学校がISEEの結果をどのように使うかは、その学校の入学事務局に尋ねてください。

スコアの送付先の学校と、それぞれの出願締切

アドバイザーへの質問

ISEEPrepの講師チームが作成しました。ご家庭での利用は無料で、転売はできません。テストの規則については、www.iseeprep.netの該当ページに示されている出典と確認日が適用されます。受験登録、身分証明書、到着時刻については、受験登録後に届く確認メールの内容が適用されます。版の日付 2026-11-14。